



ブラジル三菱東京UFJ銀行 DAILY MARKET REPORT

晴り

1. Market Rate

			2月2日	2月3日	2月4日	2月7日	2月8日	Net Chg
Forex	USD/REAL	Spot	1,6670	1,6700	1,6750	1,6790	1,6660	-0,0130
	USD/YEN	Spot	81,55	81,60	82,24	82,32	82,35	+0,03
	EURO/USD	Spot	1,3804	1,3636	1,3584	1,3585	1,3634	+0,0049
	REAL/YEN	Spot	48,92	48,86	49,10	49,03	49,43	+0,40
Swap	Dollar Clean	6MTH(p.a.)	1,85	1,97	2,10	2,10	2,08	-0,02
		1Year(p.a.)	1,94	2,06	2,19	2,19	2,18	-0,01
	Real Interest	6MTH(p.a.)	12,03	12,04	12,07	12,05	12,01	-0,04
		1Year(p.a.)	12,40	12,42	12,47	12,44	12,38	-0,06
Stock	Bovespa		66.688,48	66.764,84	65.269,15	65.362,04	65.771,33	+409,29
Bond	EMBI+(bp)		163,00	163,00	158,00	162,00	166,00	+4,00
	Global 40		135,700	135,350	135,100	134,800	135,0000	+0,2000

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。



2. 市況、トピックス (As of fev-08)

【朝方小動きもレアル午後にかけ 1.66 台へ】

本日の為替相場は U\$1=R\$1.6760 にてオープン。朝方発表された当地インフレ率(IPCA)は概ね予想の範囲内となり、相場への影響は限定的。中国の政策金利引き上げによってコモディティ需要の減退が意識された他、ブラジル政府が近く財政支出の削減計画を発表するとの観測も内外金利差縮小を想起させてレアルは 1.67 台後半で上値の重い展開。しかし午後に入ると大口資本取引と見られる旺盛な買いを受けてレアルはじりじりと上昇、その後は 1.66 台後半で小動きに転じた。引けにかけて市場は閑散、結局 U\$1=R\$1.6660 にてクローズ。

当資料は相場情報の提供を唯一の目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資の最終決定は投資家ご自身の判断でなさるようお願い致します。当資料は信頼できる情報源から得た情報に基づき作成したものですが、その情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料は執筆者の見解に基づき作成されたものであり、弊社の統一された見解ではありません。当資料を使用することにより生ずるいかなる種類の損失についても弊社は責任を負いません。なお、当資料の無断複製、複写、転送はご遠慮ください。当方の都合で、本レポートの全部または一部を予告なしに変更することがありますので、予めご了承ください。